

平成 30 年 12 月 13 日

一関市議会議長 槻山 隆 様

一関市議会 議会運営委員会  
委員長 勝浦 伸行

平成 30 年度市民と議員の懇談会における市議会に対する意見及び要望について  
10 月に開催した市民と議員の懇談会において、市議会に対して別紙のような意見や要望  
をいただきました。

このことにつきましては、各委員会で調査し、議会だより等で回答する予定としておりま  
すので、報告いたします。

No.	意見・要望
大原市民センター	
1	I L Cについて、最初はいい話だったが、最近リスクについての話があった。議員はリスクを知っていて決議をしたのか。
2	懇談会の意見がどうなったかという報告がない。議会だよりを有効活用して報告してはどうか。
3	政務活動費について、議会だよりを見て感じたが、遠いところに研修しているが、情報はどの程度反映されているのか。
4	議会だよりについて、写真が載っているがシャッターチャンスの問題があるのではないか。目を閉じて居眠りしているようにも見えたりするので、うまく載せればいいのではないか。
5	I L Cについて、議会活動としてのパンチがない。20キロメートルとなればトンネルは全て一関市内となる。外に向け、内に向けての発信が少ない。決まったら議会の役割を果たしてほしい。
6	議員定数は減らすのが一般的だが、一関市は香川県並みで少ないぐらいだ。川崎地域は2人議員がいたがゼロとなった。過疎だから議員はいらないという発想はやめてほしい。
大東コミュニティセンター	
7	<p>I L C誘致について、個人的には賛成でも反対でもない。デメリットについて話すように要望してきた。県が9月24日に説明したが、市は全くしていない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1点目、市議会として、誘致推進を国に提出している。この時点でデメリットを把握していたか。</li> <li>・2点目、I L Cは放射能関連施設。ぶつけた時にトリチウムが発生する。水質汚染、空気汚染が心配だ。議員は勉強しているか。</li> <li>・3点目、リスクが明らかにされても推進するのか。議会基本条例、市民に対する誹謗、中傷は問題ではないか。特別委員会の議事録は問題だ。言動に注意してほしい。</li> </ul>
8	I L Cについて、経済波及もあると思うが、きちんと説明しないことは問題だ。トンネルについても、辺野古基地もそうだが、国がやるとなればどうにもならない。議会基本条例を守って、今以上に勉強してほしい。
9	一関市は、議会の公開は非常に進んでいるが、それに比べ、市はすぐに出していない。なぜ、そのように時間がかかるのか。関心があるので、できるだけ早く公開するように伝えてほしい。
10	会議録について、議員はフルネームだが、委員とか課長とかではわからない。発言者がわかるようにフルネームにすべきだ。
11	バスはいつ見てもガラガラだ。スクールバスと併設利用すれば、効率的だ。いつまでも従来の考えを引き継いでばかりでいいのか。職員のバス利用もあったが、議員も利用していいのではないか。どうしたら利用できるかという視点で考えてほしい。
12	トリチウムは非常に厄介なもの。やり方が逆だ。それを言うのが議員の立場だ。これだけリスクが出てくると問題だ。

室根曲ろくふれあいセンター	
13	議会改革の具体的内容について聞きたい。(質問のあり方、常任委員会、予算、決算審査特別委員会の審査方法、議会基本条例の見直しについて)
14	視察は同規模の自治体を視察しないと意味がないのではないかと。また、議員と職員と一緒に視察してはどうか。
15	議員定数については、現行の30人が妥当で、減ると地域の声が行政に届かなくなる。
16	議員報酬については、資料を見ると宮城県が高いと感じた。報酬が下がるとモチベーションが下がるので、高くても活動に生かされればいいのではないかと。
17	議員みずから政策提言をしたらよいのではないかと。人口が少なくなる中での政策を議員も市も取り組んでほしい。
18	懇談会の参加人数が少ない。生で議員の声を聞いたことがない。平日の夜に開催するなど、やり方を考えてはどうか。
小梨市民センター	
19	懇談会で出された要望がどうなっているのか回答がない。
20	議会改革は早期に取り組むべき。
21	地域要望はどこに持っていったらよいのか。
22	要望に対する優先順位は誰が決めるのか。
23	市民と議員の懇談会は回答もなく、意義は何かあるのか疑う。
24	I L C 誘致についての市民合意がなされていないのではないかと。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・リスクの説明がない。</li> <li>・トリチウムの処理策はあるのか。</li> <li>・風評被害が出て影響が大きい。</li> <li>・市議会では2回、誘致の決議を行っているが、リスクを理解していなかったのではないかと。</li> <li>・六ヶ所村での核廃棄物施設のように住民が分断された事例もあるので、当市も I L C で分断させてはいけない。</li> </ul>
25	きょうは J A まつりの日だった。懇談会の日程を検討してほしい。
千厩支所	
26	懇談会の回数をふやしてほしい。
27	議員定数削減について議長が発言することは不適切ではないかと。
28	懇談会の参加者が少ないので、改善してほしい。老人クラブもほとんど参加していない。
29	議員定数は30人でよいのではないかと。

田河津市民センター	
30	議員定数など、改革の方向はまだ決まっていないようだが、ふやすということは理解できない。
31	議会改革のICT化とは何か。
32	議員定数について、合併で削減されて住民の声が届かなくなった。
東山地域交流センター	
33	議会改革について、議員の質を上げるべきではないか。（調べればわかるような質問などをしているのではないか。）会派で将来に向けた質問を行うようにしてほしい。
34	懇談会で出された要望に対する回答がなく、言い放しになっているのではないか。
35	松川地区野平の市道の歩道段差が改善されないが、行政区などから文書で要望を出さないとだめなのか。懇談会で出される要望では改善されないのか。
36	議員の政務活動費が少なく調査活動もできないのではないか。報酬についても年収800万円でもよいが、しっかりと活動してほしい。
永井市民センター	
37	政務活動費をどのように利用しているのか。
38	財政状況を考えると、議員定数を減らすのは賛成である。＜議会改革＞
39	議員を専門職化して報酬をアップさせ、議員の質を向上させてほしい。＜議会改革＞
40	身近に議員がいると親近感がわき情報交換ができるため、議員定数を増員してほしい。＜議会改革＞
41	議員のなり手がいない。選挙で地域の活性化をしてほしい。＜議会改革＞
42	議員は市民と行政のパイプ役、川崎地域に議員がいないのは問題ではないか。＜議会改革＞

花泉支所	
43	一関市の財政状況は厳しい。議会で財政についての発言、質疑が少ない。県内外の財政状況を調べている。
44	一関市の財政状況は厳しい。議会として財政に関する監視機能を発揮してほしい。
45	平成28年3月ころに「雇用促進住宅」に関する請願を提出したときに議員が中立の立場ではなかった。
46	議会のあり方や財政について、会派で勉強会をしてほしい。＜議会改革＞
47	議員が提言を行っていくためには、政務調査費が足りないのではないか。＜議会改革＞
48	議員定数を減らすことも、報酬を減らすこともない。＜議会改革＞
49	市議会条例では、市議会議員は市長と対等の立場で説明を要望する役割がある。＜議会改革＞
50	平成24年9月時点で議員としてリスクに関することを認識していたか。＜議会改革＞
51	I L Cの特別委員会では、I L Cのリスクについて説明を聞いているのか。＜議会改革＞
52	I L Cの特別委員会では、メリットとデメリット両方の専門化から説明を聞いてほしい。＜議会改革＞
藤沢市民センター	
53	「いじめ問題」について、複数の議員に相談したが対応が全く異なった。教育委員会や市にも相談したが、対応がよくなかった。
54	議員定数については、本人が身を切る思いで進めてほしい。＜議会改革＞
55	議員は地域枠を設けたほうがいいのか。＜議会改革＞
56	地域から議員がいなくなると地域の課題が反映されない。＜議会改革＞
57	第三者委員会のように有識者を入れて進めてはどうか。＜議会改革＞
58	地域の声を聞き、開かれた議会にしてほしい。＜議会改革＞
59	議員としてしっかり活動してほしい。＜議会改革＞

藤沢市民センター 黄海分館	
60	議員改革は議員にお任せしたい。
61	議員のなり手がいないので、議員報酬はあげた方がいいのではないか。〈議会改革〉
62	議員定数は、減らされては困る。現状維持でいいのではないか。〈議会改革〉
63	議員は間接的民主主義のため、主権者は誰かを考えてほしい。〈議会改革〉
64	コンプライアンス、情報交換のあり方、議会中継、議会の公開性について考えてほしい。〈議会改革〉
65	北上川付近の旧村から議員が出てこない。〈議会改革〉
66	身近に議員がいないと、情報交換ができない。〈議会改革〉
67	議員定数について、川崎地域には現在議員がいらないが、地域性をどのように考えているのか。〈議会改革〉
68	議員で結束して提言をしてほしい。〈議会改革〉
中里市民センター	
69	議員選挙公約の達成度を発表したらどうか。
70	議会での市長答弁が市民代表である議員に対して失礼だ。市長答弁が長いので質問のやり方を改めたらいいのではないか。
71	議員は勉強して質問をしたらいいのではないか。会派の代表として質問をしたらいいのではないか。
72	政務活動費は活動できる金額にしたらいいのではないか。
73	議員定数はやりやすい人数でいいのではないか。減らせばいいというわけではない。
74	議会改革を頑張ってもらいたい。今回出された資料はよい。市政報告会をやったらいいのではないか。
75	狐禅寺地区の廃棄物問題で住民間にわだかまりが生じた。行政が市民間の対立を激しくした。議員は推進したがそのわだかまりをなくすために、何かすべきではないか。

巖美市民センター	
76	議員定数について、少なくなった場合どうなるのか。
77	<p>I L Cについて、メリットだけ言われていて、デメリットが言われていないため、市民が判断できない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・議会基本条例をきちんと守るのが議員の役目だ。</li> <li>・野村総研報告書、有識者会議、検討委員会で、放射能関連施設とされており、トリチウムは福島10分の1で100兆ベクレルになる。本当に推進でいいのか議員は勉強すべきだ。</li> <li>・市長と一部の議員が言論を封殺するようなことをやっている。</li> <li>・9月24日の説明会で、平泉町に失礼なことを言った。議員は言葉に注意すべきだ。</li> </ul>
78	議員定数は花巻市や北上市並みの20名～24名でいいのではないかと。
79	市役所の審議会等に出席しているが、委員は勉強してきていて、審議内容に議会との差がない。議会は勉強不足で議論が白熱していない。
80	議員は専任として報酬は上げていい。
81	議会基本条例の監視と評価に沿ってあたるべきだ。
82	議員の顔が見えない。議員定数を減らして声が届かなくなるのは困る。
83	議員定数は市民とのコミュニケーションの濃度がどうであるかで、数ではないだろう。報酬は、金額に見合った活動であればいい。通年議会は現行報酬で賄えるのであればいいのではないかと。当局には議員の質問にはきちんと答えてもらおう。委員会、基本条例は変える理由をしっかりと説明できるのであればいいのではないかと。
84	市民からの声を聞いたら、検討しその答えを市民に返してほしい。やり取りを頻繁にしてほしい。
85	議会改革は実のある結果になるようにやってほしい。
86	原発事故の特別委員会はしっかり根気よくやってほしい。積極的に東電本社と折衝してほしい。
川崎市民センター	
87	市の計画があるが、行政の基本的なことに議会はどのようにかかわっているのか。見えるような活動をしてほしい。
88	議員定数は具体的に何人か。
89	常任委員会はいくつあるのか。条例発議はあるのか。
90	今、議会の状況がどうなっているのか、市の状況がどうなっているのか、市民には伝わってこない。
91	I L Cの施設は使用後、放射性物質を貯蔵するようになるのではないかと。議員が知識、情報を得て市民に教えてほしい。
92	市政の大綱の予算化について、議会の要望はどうなっているか。